



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月8日

上場会社名 南総通運株式会社

上場取引所 東

コード番号 9034 URL <https://www.nanso.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今井 利彦

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 北田 文男

TEL 0475-54-3581

四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	10,362	7.3	1,136	4.7	1,123	4.1	741	4.8
30年3月期第3四半期	9,654	3.6	1,085	1.9	1,079	0.4	708	2.4

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 712百万円 (4.5%) 30年3月期第3四半期 746百万円 (2.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	148.99	
30年3月期第3四半期	142.20	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	28,090	17,338	61.7
30年3月期	26,930	16,824	62.5

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 17,338百万円 30年3月期 16,824百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期				40.00	40.00
31年3月期					
31年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,636	6.3	1,396	5.7	1,361	8.0	908	5.8	182.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	5,000,000 株	30年3月期	5,000,000 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	20,600 株	30年3月期	20,600 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	4,979,400 株	30年3月期3Q	4,979,616 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続く中、個人消費は回復基調を維持し、景気は緩やかな拡大傾向にあります。しかしながら、中国をはじめとする新興国経済の減速懸念、米国の保護主義政策による貿易摩擦懸念、韓国との関係悪化等、海外の地政学的リスク要因により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

物流業界におきましては、ドライバーや作業員などの人材不足が慢性化してきており、経営環境は一層厳しさを増しました。また、原油価格の上昇懸念、人件費の上昇により、依然として厳しい環境下にあります。

このような経営環境の下で当社グループは、お客様の立場に立ったより良い物流サービスを提案、提供し、既存顧客との取引拡大と新規顧客の開拓を積極的に推進するとともに、コスト削減のため輸送の効率化と経費節減にも積極的に取組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業収入は、10,362百万円（前年同四半期比7.3%増）となり、営業利益は1,136百万円（前年同四半期比4.7%増）、経常利益は1,123百万円（前年同四半期比4.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は741百万円（前年同四半期比4.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて6.6%増加し、5,696百万円となりました。これは、現金及び預金が610百万円増加したことなどが要因であります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて3.7%増加し、22,394百万円となりました。これは、土地が806百万円、建設仮勘定が409百万円それぞれ増加したことと、資産減価償却による減少などが要因であります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて1,159百万円増加し、28,090百万円になりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて0.7%増加し、5,340百万円となりました。これは、短期借入金が232百万円増加したことなどが要因であります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて12.6%増加し、5,411百万円となりました。これは、長期借入金が590百万円増加したことなどが要因であります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて646百万円増加し、10,752百万円になりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて513百万円増加し、17,338百万円となりました。これは、主に利益剰余金が増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績は、ほぼ予想どおり推移しており、その他に財政状況及び経営成績に重要な影響を与えた事象もないため、平成30年5月15日発表の連結業績予想について変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,301,020	3,912,005
受取手形及び営業未収金	1,964,070	1,648,682
その他	79,879	136,214
貸倒引当金	△461	△477
流動資産合計	5,344,509	5,696,424
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,310,360	5,969,938
土地	13,732,109	14,538,259
その他（純額）	460,432	902,783
有形固定資産合計	20,502,902	21,410,981
無形固定資産	167,614	147,123
投資その他の資産		
投資有価証券	415,817	376,530
繰延税金資産	332,991	294,007
その他	190,239	189,750
貸倒引当金	△23,570	△24,350
投資その他の資産合計	915,477	835,938
固定資産合計	21,585,994	22,394,043
資産合計	26,930,503	28,090,468
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	855,892	533,557
短期借入金	2,027,400	2,260,016
1年内返済予定の長期借入金	782,148	792,760
未払法人税等	290,045	156,244
賞与引当金	230,436	94,928
その他	1,115,531	1,503,075
流動負債合計	5,301,453	5,340,581
固定負債		
長期借入金	3,593,180	4,183,957
役員退職慰労引当金	277,487	298,520
退職給付に係る負債	299,259	325,523
その他	634,653	603,714
固定負債合計	4,804,580	5,411,715
負債合計	10,106,033	10,752,297

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	538,500	538,500
資本剰余金	497,585	497,585
利益剰余金	15,627,045	16,169,762
自己株式	△15,010	△15,010
株主資本合計	16,648,121	17,190,837
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	176,235	147,214
その他の包括利益累計額合計	176,235	147,214
非支配株主持分	112	118
純資産合計	16,824,469	17,338,170
負債純資産合計	26,930,503	28,090,468

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
営業収入	9,654,935	10,362,096
営業支出	8,038,088	8,672,443
営業総利益	1,616,847	1,689,652
一般管理費	531,054	553,135
営業利益	1,085,792	1,136,517
営業外収益		
受取利息	180	133
保険配当金	8,827	8,287
助成金収入	2,486	2,601
車輛売却益	2,154	5,204
違約金収入	12,493	-
その他	5,879	5,526
営業外収益合計	32,022	21,754
営業外費用		
支払利息	38,405	34,098
その他	0	810
営業外費用合計	38,405	34,908
経常利益	1,079,409	1,123,362
特別損失		
固定資産除売却損	19,174	-
特別損失合計	19,174	-
税金等調整前四半期純利益	1,060,235	1,123,362
法人税、住民税及び事業税	284,060	324,694
法人税等調整額	68,061	56,770
法人税等合計	352,121	381,464
四半期純利益	708,113	741,898
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	708,110	741,892

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	708,113	741,898
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38,066	△29,021
その他の包括利益合計	38,066	△29,021
四半期包括利益	746,180	712,877
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	746,177	712,871
非支配株主に係る四半期包括利益	3	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動のあった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間（自平成30年4月1日 至平成30年12月31日）

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。